

広報

かましひ



特集

身近な笑顔を守る 地域の力

日本製鉄釜石 SW 今シーズン初ホストゲーム
市民百景 — 越野杏音さん 斗葵さん —



身近な笑顔を守る 地域の力

私たちの身近にある子どもたちの笑顔。

この何気ない笑顔を守るために

陰ながら活動をしている人がいます。

イベントを通して、子どもがやりたいことを叶える人。

学校での学びの幅を広げている人。

登下校を陰ながら見守る人。

多世代が集えるような新たなコミュニティを生み出した人。

給食を通して健康を支えている人。

今回の特集では、子どもたちが安全で幸せに暮らせる

環境づくりを行う人たちの熱い想いに迫りました。

JAPAN RUGBY LEAGUE ONE | NTT

日本製鉄釜石シーウェイブスの今シーズン初のホストゲームが開催されます！
市民一丸となって声援を送りましょう！



日本製鉄釜石シーウェイブス

12月28日(土)

13時 キックオフ

11時 開場



グリーンロケッツ東葛

チケット情報

()は当日料金	一般価格	ファンクラブ価格
メインS自由席	3,000円 (3,500円)	2,400円 (2,800円)
自由席	2,000円 (2,500円)	1,600円 (2,000円)
自由席ともチケ割 (大人2枚セット)	3,500円	—
車いす席	1,500円 (2,000円)	1,200円 (1,600円)

小中学生
無料

70歳以上
身分証明書の
提示で**無料**



詳細は[こちら](#)

アクセス情報

三陸鉄道などの公共交通機関をご利用願います。車でお越しの場合は、スタジアム付近の駐車場をご利用ください。



無料シャトルバス

釜石駅 ⇄ うのスタ

時刻表は[こちらから](#)▶



問い合わせ 市スポーツ推進課 ☎ 27-5712
チケットに関する問い合わせ 日本製鉄釜石シーウェイブス ☎ 22-1173



子どもたちのやつてみたい想いを叶える 地域との繋がりをつくる

「子どもたちのやつてみたい想いを叶える」を合言葉に開催してきた「かまっこまつり」。お店担当の「こどもスタッフ」とサポート役の「学生サポーター」が主体となり、放課後子ども教室に携わる大人たちが影ながらサポートし、かまっこまつりを運営しています。今回は、2月9日(日)の開催に向け、準備を進める皆さんの声と子どもたちのやつてみたい想いを叶える活動に迫ります。



かまっこまつりに
参加する皆さん

こどもスタッフ



甲子小6年
鈴木 楓 さん 柏館 夕奈 さん

かまっこまつりは、違う学校でも仲良く、みんなで協力して一つになることができます。いろいろな人がさまざまなアイデアを持って、共有できるところが楽しいところです。

学生サポーター



釜石中1年
大井 虹色 さん 櫻井 真衣 さん

今まで大人や学生サポーターに見守られて、こどもスタッフとして参加していましたが、今年から学生サポーターとして参加しています。みんなの楽しそうな姿を見ると、嬉しいです。



三浦 綾 さん 三浦 杏 さん

地域とつながり協力して成し遂げることで、子どもたちの自信や達成感に繋がっている姿を見ると、子どもたちの成長やパワーを感じます。私も楽しみになっていて、大人も子どもも楽しめる場です。



かまっこまつり事務局
岩城 一哉 さん

私は平成27年11月から「かまっこまつり」に携わり、子どもたちの「やりたい」と想う気持ちを大事に取り組んできました。学校以外の場所でやりたいことをやってみるという経験ができる場は貴重だと思いますし、そこには子どもたちだからこそコミュニティがあって「かまっこまつり」が一つの居場所になつていると思います。この居場所をどう継

一つの居場所として
継続させていくために

震災後の子どもたちの居場所づくりを目的に平成25年11月から「かまっこまつり」が始まりました。当時は、子どもたちがのびのび遊べる環境がない中で、子どもたちの声を気にする周囲の心無い言葉を耳にすることもありました。地域で子どもを育むためには、顔の見える環境づくりが必要だと考え、地域とつながり、

地域で子どもの
「顔が見える関係」を



かまっこまつり事務局
山口 未来 さん

子どもたちのやりたいことを実現させたおまつりがあればという想いがきっかけでした。

最初は、鵜住居地区と栗林地区の2地区で開催していましたが、昨年は釜石市民ホールTETTOで開催して、たくさん的人に参加していました。学校を問わず子どもたちが触れ合うようになって、家でも学校でもない一つの居場所になつているように感じます。

参加している高校生から「将来は地域に関わる仕事がしたい。『かまっこまつり』で地域の人と関わる場を作つてもらい、たくさんの人と触れ合ってきた経験が自分の基礎になつていて」と言われたことがあります。本当に嬉しかったです。これからも子どもたちが成長していく姿を見守つていきたいです。

続していくかが課題でもあり、支える大人も大事だと思っています。子どもスタッフとして参加している小学生が、中学生、高校生と成長し、学生サポーターとして参加する姿を見てきて、自分たちがやつてきたことは間違つてなかつたんだなと実感できました。小学生の頃の楽しきつた経験があるから、中・高生になつても「かまっこまつり」に関わり続けてくれていると思いますし、その思いが地域のためにつながつていけば嬉しいです。

保護者から「普段見られない子どもの姿が見れて嬉しかった」という声もあり、一緒に成長しながら楽しく活動しています。子どもたちには、自分で考えて行動できる人になつてほしいと思いますし、これからも地域と関わり続けてほしいです。



日時
場所
内容

2月9日(日) 12時30分~15時
釜石市民ホールTETTO
ホールB・ギャラリー
香水とキャンドル、スライムづくり体験、ハッピーミッショングーム、古着屋、くじ引き屋、射的屋など



インスタ



専用通貨「かまっこイン」
来場者は受付で「かまっこイン」をもらって買い物を楽しめます。コインを使い切ったら、お店を手伝うと報酬としてコインを得ることができ、楽しく学ぶことができます。





多様な経験を子どもたちに 地域と学校をつなぐ橋渡しに

地域学校協働活動は、地域と学校がパートナーとなり、地域全体で子供たちの成長を支え、地域を創生する活動として、平成29年3月の社会教育法の改正により、法律に位置付けられました。市は、地域と学校をつなぐ役割を果たす「地域コーディネーター」を各学校に配置し、この活動を推進しています。今回は、市内で活躍する2人のコーディネーターにお話を聞いてきました。

数年前まで約40年間にわたり、学校の養護教諭として働いていて、退職後も何らかの形で、教育現場のサポートができないかなと思ふ。2年前から地域コーディネーターとして小佐野小で活動を始めました。子どもたちの成長を間近で見れるのが楽しみだし、子どもたちに連絡で、やりがいがあります。

小佐野小では、地域協働活動として図書ボランティアや毛筆・授業支援、校外学習への引率補助などの取り組みを行っていますが、中でも「小川しし踊り保存会」の皆さんに協力いただき、伝統芸能の活動に力を入れています。この活動は、旧小川小との統合時に小川で行つた取り組みを

あります。

私はこの活動やさまざまな社会貢献を通して、挑戦を続けています。

自ら考え自立し
挑戦できる大人に

小佐野小学校
地域コーディネーター
菊池 悅子さん



地域の皆さんに協力していただきまでは大変なことがあります。子どもたちにできるだけ多くの職業や地域独自の魅力的な活動に触れ合つてもらえばと考えています。子どもたちには、この地域協働活動を通して、郷土愛を育んでもら

い、2年前から地域コーディネーターとして小佐野小で活動を始めました。子どもたちの成長を間近で見れるのが楽しみだし、子どもたちに連絡で、やりがいがあります。

私は盛岡出身なので、子どもたちに混じって体験をしていると誰よりも私が新鮮な気持ちで体験をしているのでは?と思う時もあります(笑)。

これからも心豊かな子どもを育むために、できる限り活動を続けていきたいです。私は盛岡出身なので、子どもたちに混じって体験をしていると誰よりも私が新鮮な気持ちで体験をしているのでは?と思う時もあります(笑)。

寺田 恵美子さん

釜石小学校
地域コーディネーター



毛筆の授業でも、地域ボランティアの人がサポートとして入り、書き方の指導を行っています。



「小川しし踊り」の学習。地域の伝統芸能を継承する意味合いでも重要なものになっています。



漁業体験では、わかめの種付け体験を通して釜石の主要産業である「漁業」を学びます。



農業体験では、自らの手で育てた作物をバザーにて対面販売の体験をしています。

子どもたちの安全・安心を見守る地域の目



子どもたちを守る青い光

釜石市防犯協会 副会長

菅原 武さん



いつも私たちの安全を守ってくれてありがとうございます。信号の無い横断歩道でなかなか車が止まってくれず困っていた

時に、パトロールしている青パトが止まってくれて、安心して横断歩道を渡ることができました。

(左上から) 甲子小2年

山田 光葉さん、村上 希佳さん

(左下から) 中村 莉愛奈さん、畠山 芭月さん、森 奏心さん



スクールガードや防犯隊員の皆さんのおかげで、安心して登下校ができます。あいさつをすると、いつも笑顔で話しかけてくれるのが嬉しいです！これからもよろしくお願ひします。

(左上から) 釜石小3年

矢野 慎士さん、千葉 結月さん、山元 一成さん

(左下から) 2年 櫻庭 えまさん、川村 奏音さん

り、夜は駐在所の方と一緒に巡回をしているので、子どもたちともすっかり顔なじみです。

パトロールしていると子どもたちが元気よく挨拶をしてくれます。10円を拾つたとか日常の些細なことでも気付いたら報告してくれるようになりました。

小学生の頃、泣き虫だった女の子が今では3人の母になつていて、高校生の頃、やんちゃだった男の子もすっかり大人になつていて。そんな子どもたちの成長を見守ることがやりがいになっています。これからも子どもたちの成長と地域の安全を見守つていきたいです。

私は青色防犯パトロール（通称・青パト）の活動を始め、約20年になります。青パトは、自動車に青色回転灯を装着して、地域の自主防犯パトロールを行う活動です。きっかけは、平成17年12月に唐丹町で誘拐事件があり、このような事件を二度と起こさないために、地域みんなで子どもたちを見守ろうという想いでした。人通りが少ない道や裏通りなど1人で下校している子もいるのでパトロールや看板を設置するなど、子どもたちが安全・安心に下校できるように心掛けています。毎月第4金曜日には朝のあいさつ運動に参加した

子どもたちを見守り続けて41年

釜石市交通指導隊 隊長
スクールガード リーダー

佐藤 鉄太郎さん



現在は、釜石市交通指導隊の隊長とスクールガードのリーダーとして、子どもたちが安心して登下校できるように活動しています。交通指導隊の活動は、昭和59年から始めて、今年で41年目になります。長年自宅がある平田を拠点に活動していましたが、数年前から交通指導隊員が街中で不在のため、現在は家を6時に出発し大町の工藤歯科の前で子どもたちが登校する姿を見守っています。最初は横断歩道を渡るときに左右を確認することができない子もいましたが、最近では交通マナーもすごく良くなつたし、みんな顔も覚えます。

てくれ、子どもたちから元気にあいさつしてくれます。

スクールガードは、平成18年にリーダーになりました。震災直後は、不審者が多くなった時期もありました。現在は不審者の目撃情報はあまり多くないですが、子どもたちにもなるべく複数で帰るように呼びかけを行うとともに、私も見守りを続けています。

私が長年こうした活動を続けて来られたのも、家族をはじめ周りで応援してくれる人があつてのものです。今後もできる限り子どもたちの生活を見守つていきたいと思います。

市内では、子どもたちがいつもと変わらぬ日常を送れるよう、陰ながら子どもたちの登下校を見守っている人が多く活動しています。その中でも長年にわたり活動しているのが菅原さんと佐藤さんです。「子どもたちが安全・安心に登下校できるように」という2人の言葉から、子どもたちを優しく見守る温かさが伝わってきます。

子どもの笑顔がやりがいに 地域で作る子どもの居場所



平田にこにこ食堂の皆さん
前列中央：藤澤 静子 会長



子どもたちに負けじと地域の皆さんも体を
いっぱい動かします。

全国的に広がりを見せる「子ども食堂」。市内では昨年度から取り組みが始まり、これまで小佐野、平田、甲子、鶴住居の4地区で実施され、他の地区でも準備が進められています。いずれも「地域に子どもが安心して集まれる場所を」というコミュニティ作りの視点が取り入れられており、釜石鉱山(株)や阪神低温(株)などの民間企業からも食材提供を受けるなど、取り組みの幅が広がっています。今回は、小佐野地区と平田地区の皆さんにお話を聞いてきました。



こさのこどもワイワイ食堂
伊東 恵子 会長 金子 敬子 事務局長

「楽しさ」と「安心」
両方を感じられる場所を

「この取り組みをきっかけに、地域活動が活性化されきました」と語るのは、「こさのこどもワイワイ食堂」を運営する小佐野地区民生児童委員協議会の伊東恵子会長と金子敬子事務局長。「子どもが安心して来られるような居場所を」と令和5年7月に市内で初となる子ども食堂を始めました。「メンバーの中に栄養士や調理師もいるし、思い切ってやつてみようと思いました。子どもたちの笑顔が身近に見られることで、やりがいにも繋がっています」と伊東さんは振り返ります。

「活動前は、地域の子どもとあまり接点が無かったのですが、やり始

めてからは声を掛けられることが増えました。子どもと関わるスタッフもお互いに顔が見える関係になり、距離が縮まったように感じます」と金子さんもこの取り組みの成果を振り返ります。

そういった活動が評価され、町内会や個人の方から活動費や食材などの支援を受けることも増えたと伊東さんは言います。「自分たちの活動が受け入れられていると感じてうれしいですし、活動の継続の意味でもあります。『ここなら安心して預けられる』と感じてもらえるような居場所をこれからも工夫して作っていきたいです」と今後の展開にも意欲を見せました。

伊東会長は「子どもには『あそこに行くと楽しい』、親御さんにも『あそこなら安心して預けられる』と感じてもらえるような居場所をこれからも工夫して作っていきたいです」と今後の展開にも意欲を見せました。

来てくれた人も私たちもみんなが楽しめる場所を

平田地区で「地域住民や子どもたちとの交流の場を作ろう」と令和6年3月に市内で2例目となる子ども食堂「平田にこにこ食堂（通称・にこ食）」を始めたのは「平田いきいきサークル」の皆さん。会長の藤澤静子さんは1回目の開催を「初めは不安を感じるメンバーもいましたが『まず1回やってみよう』と声をかけ実施しました」と振り返ります。

取り組み後の変化を聞いてみると「あっ！にこ食のおばちゃんだ」と子どもたちから話しかけられるようになりました。やはり子どもたちの笑顔を見ると私たちも元気になります。

「楽しさから最も意識しているのは「楽しくやること」。11月30日の3回目の開催時も、参加者の笑顔が印象的でした。「企画段階では意見がぶつかり合うこともたくさんあります。が、来てくれた子どもたちや高齢者の皆さんはもちろん、私たちも楽しくやろう」というゴールは共通しています。なので、終わった後はやつて良かったという達成感でいっぱいになります」と藤澤さんは笑みを浮かべました。

「樂しければ、また来てくれるはず」この想いを合言葉に、にこ食の取り組みはこれからも地域の笑顔とともに続いていきます。



高校生も1回目から参加し、運営に協力。
今後は中学生の参加にも期待を込めます。

子どもたちの

健康を支える学校給食

「いただきます」鶴住居小学校4年生の教室から、子どもたちの元気な声が響きます。この日の給食は、安心、食育の面から子どもたちを支えています。今日は、給食を支える生産者の2人にお話を聞いてきました。



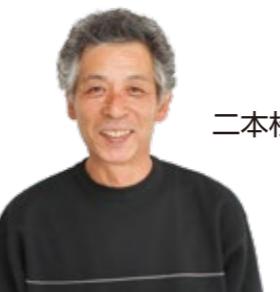
今回の特集では、地域の立場から
子どもたちの笑顔を守る人たちの想いをご紹介しました。
市内では、今回紹介した皆さん以外にも誰かのために
頑張っている方々が多くいらっしゃいます。

一方で、人口減少や少子高齢化などの課題に伴い、
地域を支えている方が減ってきてることも事実です。

今後も私たちの愛するこのまちが持続的に歩みを進めていくためには
一人ひとりができることから、やり始めることが
このまちの未来を照らす大きな力となります。
あなたも身近なことから一歩を踏み出してみませんか？

その一歩が、釜石の未来を創ることにつながると信じて。

【特集】身近な笑顔を守る 地域の力（完）



二本松 誠さん



夏の暑さで今年は収穫量が減っていますが、これからも子どもたちに美味しい「りんご」を食べてもらえるように頑張るので、たくさん食べて、遊んで、勉強して元気に過ごしてほしいです。



釜石はまゆりサクラマスの
塩こうじ焼き

釜石
まるごと給食

大根
ナムル風

ごはん
(ひとめぼれ)

＼給食の感想を聞きました！／



三陸わかめの
みそ汁

小笠原 幸太郎さん



佐々木 聖夏さん 小笠原 輝琉さん

今日の給食はいつもの給食と比べて最高に美味しいかったです。特にみそ汁は、野菜がたっぷり入っていて大好きなので、3杯もおかわりしました。毎日食べたいぐらいです。



子どもたちに安心安全で美味しい「ねぎ」を届けるために農薬の使用を最小限に抑えています。

未来ある子どもたちには、釜石の食材を使った給食で、心も体も大きく成長してほしいです。

釜石での結婚新生活を支援します

釜石市結婚新生活支援補助金

対象

- (1) 次のすべての要件を満たす人
・令和6年1月1日～令和7年3月31日までに婚姻届を提出し、受理された夫婦
・夫婦ともに婚姻日時点で満39歳以下
・夫婦の所得を合算した額が500万円未満
・ライフプランセミナーを受講

補助金額

- (1)の夫婦の場合 婚姻日に夫婦どちらも満29歳以下 上限70万円
婚姻日に夫婦どちらも満39歳以下 上限30万円
(2)の夫婦の場合 (1)の上限額から令和5年度の受給額を差し引いた額を上限

補助対象経費とライフプランセミナーの詳細は、ホームページをご覧ください。

問い合わせ 市総合政策課 オープンシティ・プロモーション室 ☎ 27-8463



片岸公園（みのすけ沼） 自然共生サイトの登録を目指します！

片岸公園

みのすけ沼を中心とした片岸公園では、夏にはミズアオイが咲き、冬には白鳥が飛来するなど、豊かな自然環境が特徴です。環境省では、令和5年度からさまざまな植物・生物の保全を行う場所を「自然共生サイト」として認定し、生態系の保全に努めています。

この度、環境省から「自然共生サイト」を目指す場所として、片岸公園が選定されたため、市では令和7年度の申請を目指しています。



市職員を募集します (令和7年4月1日採用予定)

職種・採用予定人数

一般事務：5人程度
土木、保健師、社会福祉士、栄養士：
各若干名

試験内容 SPI3、専門試験
(マークシート方式)
※詳細は、市のホームページをご覧ください



申込期限 1月7日(火)必着
(試験日 1月26日(日))

会場 鵜住居地区生活応援センター

問い合わせ 市総務課 職員係 ☎ 27-8411

かたちで遊ぼう 冬のおりんさんの工作ひろば

家や自然の中で見つけた面白い素材の形からイメージを膨らませ作品を仕上げていく、子どもたちの想像力を育むワークショップです。

講師 澤田麟太郎さん

日時

12月21日(土) 13時30分～15時
22日(日) 午前の部 10時30分～12時
午後の部 13時30分～15時

場所 釜石市民ホール TETTO ギャラリー

参加費 500円（4歳以上） 定員 各回10人

申し込み 事前予約優先

二次元コードまたは釜石市民ホール
で予約受付中



申し込み・問い合わせ 釜石市民ホールTETTO ☎ 22-2266

TETTO ロビーコンサート vol.6 「若き音楽家たちの饗宴」

入場
無料

学生たちがおくる冬休みコンサート第3弾が
ついにTETTOロビーコンサートデビュー！ フ
レッシュな演奏で新春のTETTOを彩ります！

【演奏予定】○春の海
○オペラ『愛の妙薬』より「なんと彼女は美しい」
○フルートソナタ（プーランク）他

【出演者】

鈴木七星さん（日大芸術学部1年）、佐々木悠人さん
(国立音大3年)、鈴木萌々夏さん（北教大岩見沢校3
年)、山田奏美さん（東京音大付属オーケストラカ
デミー)、母良田遙さん（高1）、及川睦葉さん（高2）
賛助出演 山崎鮎子さん、佐々木洋子さん

日時 令和7年1月5日(日) 14時30分
場所 釜石市民ホールTETTO 共通ロビー



問い合わせ 市こども家庭課 こども家庭センター COCCO ☎ 22-5121

令和7年度4月

保育所等への入所申し込み（第2回目）を受け付けます

募集期間 令和7年1月6日(月)～31日(金) 8時30分～17時15分 ※土・日、祝日を除く

- 対象 ① 1回目（11月1日～29日）に申し込みできなかった人
② 市外に転出予定で、転出先で保育所などへの入所を希望する人
③ 令和7年2月28日(金)までに市外から転入予定で、保育所等への入所を希望する人
※令和7年3月以降に転入予定の人は、現在お住まいの市町村で手続きをしてください
※1回目に申し込んでいる人は、手続き不要です

申込方法 「教育・保育給付認定申請書（兼入所申込兼現況届）」と「保育所等入所申請
時の児童の様子」に必要事項を記入し、保育の必要性を証明する書類を添えて、
市こども家庭課にご提出ください。必要書類は、市こども家庭課で配布して
いる他、市ホームページからダウンロードできます。



市ホームページ

ヤングケアラーって、実はけっこう身近なかも

ヤングケアラーについて知っておきませんか？

本来大人が担うと想定される家事や家族の世話など日常的に行っているこども・若者のことを行
います。現在、中高生の約17人に1人が、ヤングケアラーとして学校生活を送っています。

ヤングケアラーは、家族の手助けをすることは「フツーのこと」や「ガマンすること」だと思
っていることが多いそうです。皆さんでヤングケアラーについて知り、いつでも気軽に話せる、相談
できる体制をつくり社会全体で守っていきましょう。

障害や病気のある
家族のために
日常的にしていること



責任や負担の重さによ
り、子どもたちが諦め
てしまっていること



学校（先生やスクールカウンセラー、スク
ールソーシャルワーカー）や、市こども家
庭センターなどに相談できます。



市ホームページ



こども家庭庁ホームページ

甲子公民館 ☎ 23-5524

中妻・小佐野公民館と合同で「駅伝ウォーキング交流会」「ソフトボール大会」「ニュースポーツ交流会」などを開催しました。

【今後の予定事業】

かっし健康講座 健康維持につながる各種講座を開催 (毎月5~6回)

ゆう遊講座 健康・生活・防災などの講座を開催 (毎月1回)



ニュースポーツ交流会

駅伝ウォーキング交流会

栗橋公民館 ☎ 57-2111

栗林小児童とPTAを対象とした「ふるさと再発見地域学習会」や、江戸時代の俳人児島大梅が詠んだ釜石で最も古い句碑を訪ねる「史跡めぐり」、地域の名峰を楽しむ「片羽山登山」などを開催しました。

【今後の予定事業】

餅つき大会 栗林小児童・PTAで、季節の伝統行事である昔ながらの餅つき体験会を開催 (令和7年1月)

里山ウォーク in 栗林 地区の豊かな自然や歴史に親しむウォーキングを開催 (令和7年1月)



ふるさと再発見地域学習会

片羽山登山

鵜住居公民館 ☎ 28-2470

「あつまれ！鵜住居の杜」では、心身の健康への理解を深めた他、マリンキャンドル作りを体験。「わんぱく子ども教室」では、市内小学生が、山田町の青少年の家で「アニマルハンティング」を楽しみました。

【今後の予定事業】

お~い！むかしっ子教室 地域住民と子ども達が、小正月の伝統行事の継承・伝承を目的に「みづき団子づくり」を開催 (令和7年1月)

男の手料理教室 健康を考えたメニューで調理実習を開催 (毎月1回)



あつまれ！鵜住居の杜

アニマルハンティング

唐丹公民館 ☎ 55-2111

季節のウォーキング、五葉山登山、螢観察会、米づくり体験、海水浴＆シーカヤック体験会などを開催。また、公民館まつりでは、唐丹地域安全標語の募集や、自主グループの活動発表を行いました。

【今後の予定事業】

みづき団子づくり 小正月の行事として、大人から子どもまで集まって楽しむ体験会を開催 (令和7年1月中旬)

出前公民館「あがらっせん」 各地区集会所を会場として各種講座を開催 (随時)



生き生き学級 公民館農園

唐丹寺子屋教室 平和の鐘を鳴らそう座禅会

令和6年度東北地区公民館連絡協議会功労者表彰

11月14日(木)にリンクモア平安閣市民ホール（青森市民ホール）で行われた第46回全国公民館研究集会・第69回東北地区公民館大会において、前釜石市立栗橋公民館運営審議会委員 遠野健一さんが東北地区公民館連絡協議会功労者として表彰されました。

遠野さんは、多年にわたり地域の特性と住民ニーズを的確に捉え、地域の魅力の発信や、高齢者の健康増進・生きがいづくりの創出、子どもたちの郷土愛醸成を目的とした公民館事業の充実を図るなど、社会教育の振興に大いに貢献されてきました。また、地域の活力と魅力あるまちづくりの実現に向け、「結の便利屋」を立上げ、認知症・介護予防を兼ねた勉強会や食事会の開催、地域の困り事を支え合いで解決する取り組みに加え、健康意識増進に向けたウォーキング活動を行うなど、さまざまな社会貢献活動に尽力されていることから今回の表彰に至りました。

生涯学習情報誌



デザイン:石ノ森章太郎
生涯学習のマスコット「マナビ」

まなびい 釜石

令和6年12月15日号

No.116

学びと実践が循環する生涯学習社会をめざして

発行:市まちづくり課 生涯学習係 ☎ 27-8454

集い 学び つながる 公民館ひろば

市内の公民館で開催している、各地区ならではの生涯学習講座やイベントの一部を紹介します。お気軽にご参加ください。

釜石公民館 ☎ 22-0180

地域の環境美化活動、陶芸教室、五葉山登山など、さまざまな講座を開催。本年度は、フランスのディーニュ・レ・パン市との姉妹都市提携30周年を記念した講座を開催しました。

【今後の予定事業】

mUsica pUisto音楽会 うたとピアノによるコンサートを開催 (令和7年3月上旬)

郷土民話教室「おらほの民話」 漁火の会による地域の民話披露会を開催 (令和7年3月中旬)



フランス家庭料理教室
(親子クレープづくり)

ディーニュ・レ・パン市代表団
歓迎巨大アート作成

平田公民館 ☎ 26-7655

「つながるカフェ」では、地域住民同士の交流を目的として、10月に大平中3年生による認知症劇などを行いました。

【今後の予定事業】

あつたかサロン 卓球パレーやポッチャなどのニュースポーツ交流会を開催 (毎月2回)

おやこのアソビバ 未就園児がいる家庭などを対象として、講座を年3回開催 (令和7年2月)



つながるカフェ

おやこのアソビバ

中妻公民館 ☎ 23-5541

小佐野公民館と合同で「小佐野・中妻公民館まつり」を開催した他、子育て支援事業として「親子パンづくり教室」などを開催しました。

【今後の予定事業】

上中島児童館との交流事業 地域住民と児童による軽スポーツ交流会を開催 (令和7年1月10日金)

上中島はまゆり会 閉じこもりがちな高齢者の交流促進と食生活改善を目的に、食事会や軽運動等を開催 (令和7年1月10日金、24日金)



親子パンづくり教室

小佐野・中妻公民館まつり

小佐野公民館 ☎ 23-5037

普通の手芸とはひと味違う「パッチワーク講習」を初の試みとして行った他、鵜住居地区で大好評の手打ちそば団体を招いて「出張そば打ち体験・試食会」を開催しました。

【今後の予定事業】

こさのこどもワイワイ食堂 第4回こども食堂として、子どもたちの居場所づくりや交流を目的として開催 (12月下旬)

音楽の力「いきいき小佐野コンサート」 音楽をとした地域住民の交流を目的に、コンサートを開催 (令和7年2月)



パッチワーク講習

出張そば打ち体験・試食会



11月23日 第34回釜石市健康づくりの集い【市民ホールTETTO】

みんなが健康になれるように

自分の体の状態や普段の生活の中でできることを学び、みんなが健康になれるまちを目指して「健康づくりの集い」が開催しました。

今年度は「いい歯の日（11月8日）」イベントと同時開催し、慢性腎臓病や糖尿病に関するミニ講話や歯周病チェック、咀嚼能力チェックなどにより、参加した人たちの健康に対する意識が高まりました。



医師によるミニ講座



いい歯の日にちなんだポスターなどの表彰



おめでとうございます

11月26日

岩手県教育表彰

日本ボーイスカウト岩手連盟 副連盟長
末永正志さん

ボーイスカウト活動を通して社会教育振興に貢献したとして表彰を受けました。

11月6日 市長室

ありがとうございます



東日本大震災を悼んで作られた「岩手夜曲」のMVが完成したため、寄贈していただきました。

11月11日 教育長室

ありがとうございます



鶴住居地区の学校のため
に教育環境の整備を行つ
ていただきました。

11月29日 市長室

ありがとうございます



企業版ふるさと納税制度
を活用し、寄付してい
ただきました。

11月26日 市長室

ENEOSリニューアブル・エナジー(株)様



企業版ふるさと納税制度
を活用し、寄付してい
ただきました。
また、市内の小学生に對
して学習コンテンツ付ノ
ートを提供していただき
ました。

11月29日 市長室

明治安田生命保険相互会社 様



盛岡支社釜石営業所と從
業員の皆さまから寄付し
ていただきました。

11月9日・10日 海と希望の学園祭 in Kamaishi【市民ホールTETTO、釜石PIT】

東大と海を学び楽しむ2日間

当市と東京大学社会科学研究所、大気海洋研究所、生産技術研究所、先端科学技術研究センターの連携イベント「海と希望の学園祭 in Kamaishi」を開催しました。イベントでは、東京大学副学長や各研究所の所長などによる「希望の船出」をテーマにしたトークイベントや大学教授による各種講演、船や海にまつわる展示・工作、体験コーナーを通して大人から子どもまで学び楽しめる2日間となりました。



11月17日 マイレールDAY【遠野市】

鉄道の大切さについて考える

JR釜石線利用促進協議会は、JR釜石線を多くの人に広く知ってもらい、今後の利用促進につなげるため、住民参加型シンポジウムを開催しました。

ローカル線に関する基調講演やトークセッションが行われたほか、「新聞記事で振り返るJR釜石線ものがたり」と題した企画展示や物産フェアも開かれ、JR釜石線と沿線自治体の魅力を発信していました。



11月23日 地域づくりフォーラム【釜石PIT】

地域共生社会の実現に向けて

地域のつながりを処方することで様々な課題を解決しようとする「社会的処方」を生かした地域づくりを推進するためフォーラムを開催しました。

基調講演では公益財団法人テクノエイド協会理事長の大橋謙策さんが講師を務め、地域共生社会の実現について住民と行政が共同する大切さを伝えました。



開設10年記念イベント第4弾 第10回
かまいしこども園クリスマスキャロル

日時 12月21日(土)9時20分～12時
場所 市民ホールTETTO ホールB／ロビー
内容 園児による聖誕劇、歌、ゲストによる演奏など
問 かまいしこども園 ☎ 27-8273

参加者募集 釜石市民スキーバスツアー

日時 1月19日(日)、2月16日(日)
場所 網張温泉スキー場
参加費(バス代)
大人 7,000円
中学生以下 4,000円
問 釜石市スキー協会事務局
小川 ☎ 090-2793-0606

国民年金保険料がスマートフォンアプリで納付できます

国民年金保険料は、現金、口座振替、クレジットカードなどによる納付の他、スマートフォンアプリを使用した電子(キャッシュレス)決済での納付ができます。

詳しくは、日本年金機構のホームページをご覧いただくか、宮古年金事務所までお問い合わせください。※各決済アプリの使用方法などは、ご利用の決済業者にお問い合わせください。

利用に必要なもの
①納付書(金額が30万円を超えないもの)
②スマートフォン
③決済アプリ
問 宮古年金事務所 ☎ 0193-62-1963

シープラザ釜石の冬季営業時間を短縮します

1月2日(木)～3月31日(月)の営業時間は次のとおりです。
営業時間 9時～18時
・12月31日、1月1日は休館日です
・定休日(第1・3・5火曜日)に変更はありません
問 シープラザ釜石 管理事務所 ☎ 31-1177

まちのお知らせ Information

東日本大震災 災害義援金の追加交付をします

交付時期 12月20日(金)

対象 第3次配分金の追加配分金の交付対象者(死亡、住家の全壊・半壊)
※登録済みの口座へ振り込みますので、申請は不要です。ただし、この1年間で受取人が死亡した場合や受取口座を変更する場合は、下記担当課へご連絡ください

義援金の金額

- ①死亡または行方不明見舞金=対象者1人当たり1,550円
- ②住家損壊等見舞金(居住している住居が全壊)=1世帯当たり1,550円
- ③住家損壊等見舞金(居住している住居が半壊)=1世帯当たり1,050円

問 市地域福祉課 地域福祉係 ☎ 22-0177

【募集】大平墓園区画使用者

区画数 13区画(普通墓地のみ) 区画使用料 45万円(4m²)
年間管理料 2,480円

応募資格 市内に住民登録または本籍がある人
※現在、大平墓園に墓地を所有している世帯は除きます

申込期間 12月16日(月)～1月24日(金)

申込書 市生活環境課、各地区生活応援センターで配布する他、市ホームページからもダウンロードできます

決定方法 抽選で決定

抽選会 日時 2月11日(火・祝)14時
場所 釜石市民ホールTETTO ホールB

申し込み・問 市生活環境課 ☎ 27-8451

「いわて消防団応援の店」を募集しています！

県内の消防団員に特典や割引などのサービスを提供する「いわて消防団応援の店」を募集しており、団員カード提示により特典や割引などを受けることができます。市内では9店舗が登録されています。

詳細は、ホームページをご確認ください。

問 市消防課 消防団係(釜石消防署) ☎ 22-2525



年末年始火災予防特別警戒 12月20日(金)～1月7日(火)

「守りたい 未来があるから 火の用心」

一人一人が火の取扱いに十分注意し、大切な生命と財産を火災から守りましょう。また、石油ストーブを使用する際はカーテン、洗濯物などの燃えやすい物には注意してください。

○住宅用火災警報器を設置しましょう。

また、既に設置されている住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう。

問 釜石大槌地区行政事務組合消防本部 ☎ 22-1642



まもうよ こころ

保健案内板

【問い合わせ】市健康推進課 ☎ 22-0179

生きていくのが辛い

先の見えない不安を感じる

生活が厳しい

友達がいない

悲しみに押しつぶされそう

消えたい

あなたが抱えているこんな悩み 相談してみませんか

こころの悩みを一人で抱えていませんか。

相談窓口の一例を紹介します。この他にもさまざまな窓口で相談を受け付けています。

相談窓口や心のセルフケアなど、詳細は県のホームページをご確認ください。

●24時間子供SOSダイヤル ☎ 0120-0-78310 相談内容:いじめなど

●よりそいホットライン(岩手・宮城・福島専用) ☎ 0120-279-226

相談内容:暮らしの中で困っていること

●#いのちSOS ☎ 0120-061-338 相談内容:心の悩み

SNSやチャットによる相談はホームページから

県ホームページ

24時間
対応



●岩手県精神科救急情報センター ☎ 019-624-6791 相談内容:精神科救急受診

●生きづらびっと LINEから相談

月～日 8時～22時30分(受付22時まで)



問い合わせ 市健康推進課 ☎ 22-0179

釜石地域傾聴ボランティア 「はなみずき」

「はなみずき」は、相手の気持ちに寄り添って、じっくりとお話を聞きます。

話すことできることもあるかもしれません。

かけがえのない命を大切に

一人で悩まずに、お話ししてみませんか

傾聴ルーム「はなみずき」開設

対面による相談を再開しました。電話での相談も受け付けます。

日 時 毎週金曜日(祝日除く)

13時30分～15時30分

場 所 市保健福祉センター 8階

(大渡町3-15-26)

電 話 ☎ 22-0222

相談無料
・
秘密厳守



釜石医師会

平野内科医院



平野春人

平野春人

平野春人

平野春人

平野春人

気道感染症について
はなみずきは、相手の気持ちに寄り添って、じっくりとお話を聞きます。話すことできることもあるかもしれません。かけがえのない命を大切に一人で悩まずに、お話ししてみませんか

慶弔

11月1日～30日届け出分

すこやかに () は保護者名・敬称略

大字平田 城内 あお碧ちゃん (博人)
 川向 燐生ちゃん (幸太郎)
 中妻町 三浦 光葵ちゃん (隆博)
 鵜住居町 小笠原 なぎちゃん (尊史)
 山口 一颯ちゃん (貴廣)

おしあわせに () は旧姓

甲子町
 熊谷 義範さん・比菜さん (那須川)
 鵜住居町
 尾形 元気さん・菜摘さん (山本)

やすらかに () は享年

天神町 川端 キミさん (93)
 浜町 伊藤 和彦さん (69)
 大町 佐野 忠雄さん (96)
 平田町 松下 サツキさん (90)
 戸嶋 昭三さん (97)
 大字平田 八幡 富男さん (78)
 中妻町 松川 遥さん (83)
 浅沼 一男さん (87)
 上中島町 鈴木 要子さん (92)
 源太沢町 大和田 昌三さん (69)
 甲子町 藤井 アキ子さん (84)
 佐々木 千代榮さん (83)
 犬野 しげ子さん (75)
 鎌木 ヤヲ子さん (91)
 津田 博基さん (83)
 小原 都代さん (97)
 野田 ミツ子さん (96)
 猪又 静男さん (87)
 阿部 誠一さん (76)
 田口 善朗さん (84)
 菊池 チエさん (89)
 小原 智弘さん (66)
 野田町 高橋 旦さん (93)
 佐々木 喜一さん (89)
 宮田 三佐雄さん (88)
 定内町 吉川 幹夫さん (78)
 小佐野町 真壁 弘さん (87)
 小川町 小原 育さん (86)
 鵜住居町 大町 恵司郎さん (84)
 岩崎 忠男さん (78)
 古川 チキさん (89)
 箱崎町 佐々木 文子さん (89)
 橋野町 菊池 文子さん (97)
 唐丹町 鈴木 チイ子さん (99)
 鈴木 茂夫さん (86)

※お名前一部を常用漢字に変換している場合があります

令和7年4月入学生を募集します

放送大学は、テレビ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代の人が学んでいます。

大学説明会 (予約不要・入退場自由) 盛岡会場

日時 1月12日(日)、2月9日(日)、3月2日(日) 10時～11時



※説明会終了後、希望者は個別相談会に参加できます

場所 放送大学岩手学習センター (盛岡市上田3-18-8)

出願期間 第1回 2月28日(金)まで 第2回 3月1日(土)～11日(火)

資料請求(無料)・問 〒020-8550 盛岡市上田3-18-8

放送大学岩手学習センター ☎ 019-653-7414

12月1日号に掲載した「障がい福祉サービス事業所の施設名が変わります」の記事に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

(誤) 社会福祉法人翔友 ☎ 22-1630 (正) 社会福祉法人翔友 ☎ 23-1630

国道283号 仙人トンネルの夜間全面通行止めを実施します

一般国道283号「仙人トンネル」の道路舗装修理工事のため、夜間全面通行止めを実施します。御不便をおかけしますが、御理解と御協力をお願いします。

※工事の進捗により、規制期間が変更となる場合がありますので、御了承ください

※規制期間中の夜間に車で遠野方面へ向かう方は、金石自動車道を利用ください



夜間全面通行止め日時

1月7日(火)～2月7日(金)
20時～翌5時

※昼間時間帯、土・日曜日、祝日は通行止めを実施しません

問い合わせ 県沿岸広域振興局土木部 道路整備課 ☎ 25-2393

各種相談

内 容	予 約	日 時	場 所	申し込み・問い合わせ
人 権 相 談	要	1月10日(金) 13時～16時	市消費生活センター ☎ 22-2701	市消費生活センター ☎ 22-2701
公 証 相 談	要	1月9日(木) 10時～12時		宮古公証役場 ☎ 0193-63-4431
法テラス弁護士巡回無料法律相談	※前日に予約がなければ中止	1月7日(火) 13時～15時30分		法テラス気仙 ☎ 0570-078385、 IP電話 050-3383-1402
年 金 相 談	要	1月16日(木) 10時～15時30分 ※要: 基礎年金番号がわかるもの	青葉ビル	宮古年金事務所 ☎ 0193-62-1963

移動図書館車「しおかぜ号」1月巡回日程

7日(火)	11日(土)	23日(木)
平田地区生活応援センター 9:40～10:10	青葉ビル 9:30～10:00	双葉学童育成クラブ 15:00～15:30
平田災害公営住宅前 10:20～10:50	市役所車庫前駐車場 10:10～10:40	24日(金)
平田こども園 11:00～11:30	大只超市営住宅付近 10:50～11:20	鵜住居幼稚園 10:00～10:30
県水産技術センター 12:00～12:30	釜石情報交流センター駐車場 11:30～12:00	栗林小学校前 12:50～13:30
9日(木)	15日(水)	24日(金)
かまいしワーク・ステーション 9:50～10:20	上平田 教職員アパート付近 14:10～14:40	県営両石アパート 14:00～14:30
鵜住居保育園 10:40～11:10	15日(水)	28日(火)
五葉寮 11:15～11:45	浜町 篠原浩さん宅前 10:00～10:30	只越復興住宅1号棟前 10:15～10:45
沢口製パン前 13:15～13:45	昭和園クラブハウス 10:45～11:15	かまいしこども園 11:00～11:30
鵜住居公民館前 14:00～14:30	働く婦人の家 11:30～12:00	釜石小学校 13:00～13:30
10日(金)	17日(金)	中妻地区生活応援センター 13:40～14:10
松原公園付近 9:30～10:00	松原公園付近 13:20～13:50	29日(水)
唐丹公民館前 10:30～11:00	シープラザ釜石西側駐車場 14:05～14:35	平田駅前 9:20～9:50
栗林町仮設団地跡 13:00～13:30	17日(金)	あいぜんの里 10:00～10:30
砂子畠集会所前 13:40～14:10	大畠団地集会所前 10:30～11:00	デイサービスセンター善 10:40～11:10
21日(火)	22日(水)	上平田ニュータウン集会所前 11:20～11:50
栗橋地区生活応援センター 10:10～10:40	大畠団地集会所前 10:30～11:00	岩手大学 釜石キャンパス 13:00～13:30
上栗林地区集会所前 10:55～11:25	甲子地区生活応援センター 11:10～11:40	そんぽの家 GH 釜石平田 13:45～14:05
釜石地区合同庁舎 12:00～12:30	21日(火)	30日(木)
(交通事情により多少のずれが生じることがあります)	22日(水)	甲子林業センター駐車場 9:15～9:45
23日(木)	24日(金)	唄貝 チビッコ広場前 10:00～10:30
24日(金)	25日(土)	洞泉市営住宅前 10:40～11:10
25日(土)	26日(日)	洞関地区コミュニティ消防センター前 11:20～11:50
26日(日)	27日(月)	図書館 ☎ 25-2233

釜石市立図書館(1月の休館日)

1日、2日、3日、4日、6日、13日、
20日、27日、31日※休館日の確認や図書の
検索などができます⇒



市民百景

第11回

目指すはオリンピック選手
姉弟で共に磨く技術と心

越野 杏音 さん (10) と 斗葵 さん (8)

「将来の夢は、BMXのオリンピック選手になれる」と語るのは、大船渡の「TXF BMX RACING TEAM」に所属する小佐野小4年の越野杏音さん。6月につくば市で行われた年齢別の日本シリーズ戦で全国1位を獲得し、東北勢初となる快挙を達成。11月のJOCジュニアオリンピックカップ3位で日本代表に選出された期待の星です。

体験会をきっかけに競技の魅力に引き込まれ、杏音さんが7歳の頃、弟の斗葵さんと一緒にBMXを始めました。負けず嫌いな2人は共に汗を流し、切磋琢磨する良きライバル。現在日本ランキング2位の杏音さんは「BMXはレースで競い合うところが楽しい。友達と一緒に楽しく頑張れる」と頬を緩めます。そんな杏音さんの背中を追う、現在日本ランキング5位の斗葵さんは「練習でたくさん転んだ方が上手になる。今年の日本シリーズ岩手大会は2位だったので、1位になれることが目標」と意気込みます。

2人を一番近くで見守っていた父親の一成さんは「転倒して怪我をすることやジャンプに挑戦する」となど、BMXは恐怖心との戦いです。恐怖心に打ち勝つて、技術を磨き努力を重ねてほしい」と激励しました。今後の2人の活躍に目が離せません。

手になれる」と語るのは、大船渡の「TXF BMX RACING TEAM」に所属する小佐野小4年の越野杏音さん。6月につくば市で行われた年齢別の日本シリーズ戦で全国1位を獲得し、東北勢初となる快挙を達成。11月のJOCジュニアオリンピックカップ3位で日本代表に選出された期待の星です。

体験会をきっかけに競技の魅力に引き込まれ、杏音さんが7歳の頃、弟の斗葵さんと一緒にBMXを始めました。負けず嫌いな2人は共に汗を流し、切磋琢磨する良きライバル。現在日本ランキング2位の杏音さんは「BMXはレースで競い合うところが楽しい。友達と一緒に楽しく頑張れる」と頬を緩めます。そんな杏音さんの背中を追う、現在日本ランキング5位の斗葵さんは「練習でたくさん転んだ方が上手になる。今年の日本シリーズ岩手大会は2位だったので、1位になれることが目標」と意気込みます。

手になれる」と語るのは、大船渡の「TXF BMX RACING TEAM」に所属する小佐野小4年の越野杏音さん。6月につくば市で行われた年齢別の日本シリーズ戦で全国1位を獲得し、東北勢初となる快挙を達成。11月のJOCジュニアオリンピックカップ3位で日本代表に選出された期待の星です。

体験会をきっかけに競技の魅力に引き込まれ、杏音さんが7歳の頃、弟の斗葵さんと一緒にBMXを始めました。負けず嫌いな2人は共に汗を流し、切磋琢磨する良きライバル。現在日本ランキング2位の杏音さんは「BMXはレースで競い合うところが楽しい。友達と一緒に楽しく頑張れる」と頬を緩めます。そんな杏音さんの背中を追う、現在日本ランキング5位の斗葵さんは「練習でたくさん転んだ方が上手になる。今年の日本シリーズ岩手大会は2位だったので、1位になれることが目標」と意気込みます。

すこやか
アイドル

「すこやかアイドル」では、お子さんの笑顔とご家族のメッセージを紹介します。1~5歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか?

市オープンシティ・プロモーション室 (☎ 27-8463) または市のホームページからご連絡ください

瀬戸 健心くん
(2歳)
元気いっぱいです
スクスク大きくなつね!

二本松 雄海くん
(2歳)
強くたくましく優しい
男の子になろうね☆

金野 佑和ちゃん
(3歳)
大きく元気に
育つこうね♡



釜石市LINE公式アカウント